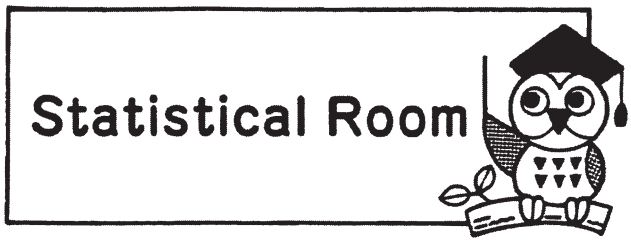

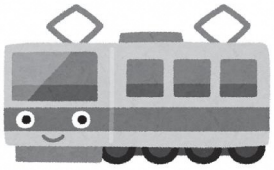

経済センサスからみた駅周辺の事業所

京都市営地下鉄烏丸線は、京都市内の南北を結ぶ重要な鉄道路線です。沿線には、京都府庁や文化庁などの官公庁や大学､観光地が多くあります。一方で､各駅の周辺事業所の産業構造はどのようになっているのでしょうか。

今回は､「経済センサス－活動調査」の結果を基に地理情報システム「地図でみる統計（jSTAT MAP)」を活用して、各駅の周辺事業所を分析していきたいと思います。

駅周辺の範囲は、烏丸線の各駅がある場所に緯度・経度のデータを使ってピンを置き、半径 1 km 圏内（徒歩 15 分を想定）にエリアを設定しました。(図)

エリア内の事業所数（お店等）は、jSTAT MAP のレポート機能を使って、平成 28 年経済センサス－活動調査の統計データを基に調べました。

なお､駅ごとのエリアを 500m メッシュ統計から面積按分で推定しています。

図

地図：国土地理院

各駅エリアの産業構造の特徴を把握するため、産業ごとの事業所数の構成比を特化係数で示しました。(表)

統計の分析手法である特化係数とは、京都府の構成比を基準（＝ 1.0）として、比較したいエリアの構成比が京都府と比べてどの産業に特化しているかを示す指標です。

特化係数が 1 より大きい場合は、各駅エリアにおいて該当産業の事業所の割合が高くなっていることを示します。

表　地下鉄烏丸線各駅エリアにおける産業の特化係数
（各駅エリアの産業構成比を京都府の産業構成比で割った係数）

（京都府＝ 1.0）

産業コード	D	E	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	R
産業大分類／駅名	建設業	製造業	情報通信業	運輸業，郵便業	卸売業，小売業	金融業，保険業	不動産業，物品賃貸業	学術研究，専門・技術サービス業	宿泊業，飲食サービス業	生活関連サービス業，娯楽業	教育，学習支援業	医療，福祉	サービス業（他に分類されないもの）
国際会館駅	1.1	0.4	1.0	0.7	1.0	1.0	1.5	1.6	0.8	0.8	1.4	1.3	0.9
松ケ崎駅	0.5	0.2	0.9	0.3	0.9	0.6	2.4	1.1	1.1	1.4	1.6	1.3	0.6
北山駅	0.5	0.3	0.8	0.2	1.1	0.6	1.8	1.4	1.1	1.4	1.7	1.2	0.7
北大路駅	0.5	0.6	0.6	0.2	1.2	0.8	1.1	1.2	1.0	1.2	1.7	1.4	0.8
鞍馬口駅	0.4	1.0	0.7	0.2	1.0	0.6	1.3	1.0	0.9	1.0	1.4	1.1	1.3
今出川駅	0.3	1.3	0.8	0.1	1.0	0.4	1.6	1.2	0.8	0.7	0.8	1.0	1.6
丸太町駅	0.3	0.7	3.1	0.2	1.1	1.7	1.0	3.4	0.9	0.7	0.8	0.8	1.1
烏丸御池駅	0.3	0.6	3.1	0.2	1.2	2.3	0.9	2.6	1.1	0.8	0.8	0.7	1.0
四条駅	0.3	0.6	3.1	0.2	1.3	2.9	0.9	1.6	1.2	0.9	0.8	0.7	1.0
五条駅	0.3	0.7	3.2	0.3	1.2	2.7	1.1	1.6	1.0	0.8	0.9	0.7	1.2
京都駅	0.4	0.5	2.4	0.9	1.3	1.4	1.0	1.1	1.3	0.8	0.8	0.6	1.3
九条駅	0.5	0.6	1.3	1.3	1.4	1.7	0.6	0.7	1.3	0.9	0.6	0.7	1.1
十条駅	0.9	1.3	1.4	1.7	1.1	1.1	0.7	0.9	0.9	0.8	0.4	0.9	1.3
くいな橋駅	1.1	1.0	1.3	2.3	1.2	0.8	0.9	1.1	0.8	0.6	0.5	0.7	1.3
竹田駅	1.2	0.9	1.5	2.0	1.2	1.0	1.2	0.9	0.8	0.6	0.5	0.8	1.2

出典：地図でみる統計「jSTAT MAP」（https://jstatmap.e-stat.go.jp/trialstart.html）及び総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス－活動調査」を基に作成

注：事業所数が小さい「A～B　農林漁業」､「C　鉱業, 採石業, 砂利採取業」､「F　電気・ガス・熱供給・水道業」及び「Q　複合サービス事業」は除いて計算

表の結果から、都心部の駅周辺では情報通信業、金融業 , 保険業、学術研究 , 専門・技術サービス業などの産業が集中していることが分かります。また、くいな橋駅周辺では、運輸業 , 郵便業の特化係数が高くなっています。

このほか、jSTAT MAP では、店舗周辺の住民属性（年齢層・性別）などの統計データを可視化することができ、効率的な商圏分析が可能です。利用者のニーズに沿った地域分析が可能となるような様々な機能がありますので、皆さんもぜひ一度お試しください。